

NO. 409  
2024.8・9

# CENTER NEWS



---

## 目 次

---

組合員新規加入にあたって	三村 衛 …………… 1
かいしゃたんぼうき《株式会社 KGS》	…………… 2
東大阪市荒本北での地盤調査一斉試験見学への参加報告	高野 七海 …………… 4
委員の独り言	仲西 渉 …………… 5
編集後記	稲田 朋子 …………… 6

### 表紙説明

2024.7.21、近畿地方の梅雨が明けたこの日、1938年7月に発生した阪神大水害の記憶をとどめるために建てられた碑を散策しました。(左上)水災記念碑。台座には最高時の洪水水位が刻まれている。(右上)流石の碑。(左下)野寄の大石。(右下)「有備無患」の碑。左手の解説板に当時の様子が詳しく記されている。

(写真、文責：八谷 誠)



## 組合員新規加入にあたって

一般財団法人 GRI 財団  
代表理事 三村 衛

この度、協同組合関西地盤環境研究センターに組合員として新たに加入させていただくことになりました。個人的には京都大学在籍時から様々な局面でお力をお借りしてまいりましたので、さほどの新規加入感はないのですが、GRI 財団としては新たな船出ということになり、まずはご挨拶と御礼を申し上げたく存じます。

ご承知のように、当財団は旧名大阪土質試験所で、関西地盤環境研究センター同様土質試験を生業とする組織でありましたが、昨今、業務の内容が研究的なものやコンサルティングにシフトしており、土質試験についてはそれらと並列で進める業務と位置付けられております。また土質試験を担う専門家も数名ということで、昨今の人材確保の難しさも相まって、ハンドリングが難しくなっている現状です。

関西地盤環境研究センターでは沈降分析試験のレーザーによる自動読み取り法の開発をはじめとして、先進的な取り組みを進めておられ、常に刺激をいただいているところであります。GRI 財団では土質試験とともに、それを担う試験機の製作にも注力しております。こちらについても個人の技術やアイデアに依存したやり方には限界があり、技術やノウハウの伝承は必須であるものの、合理化、自動化できる部分については客観性を重視した業務形態を作っていかなければなりません。新しい研究テーマに対する試験機開発も各方面から望まれておる昨今、土質試験の技術者集団である関西地盤環境研究センターの皆様とこうした技術的なディスカッションの機会を意識的に設けて業界全体として事業継続と発展に向けた協力ができればと考えております。組合員に加えていただいたことを奇貨としてこうした協力体制が実現できることを心より祈念するとともに、ご支援、ご鞭撻を賜れば幸いと存じます。

# かいしゃたんぼうき

## 株式会社 KGS

会社設立 | 昭和36年9月  
資本金 | 3,600万円  
主たる業務 | 地盤調査、土壌・地下水汚染調査



〈インタビュー風景〉

**Q.1** 社内の雰囲気は  
どんな感じですか？



**A.1** 社内の決まり事やイベント等の企画を若手が中心となって考えています。

社長もいいアイデアや意見は、どんどん取り入れていこうと言ってくれますし、上司含めて、積極的にイベントにも参加してくれます。

若手、ベテランに限らず意見を言いやすい雰囲気はあると思います。

**Q.3** 社員のかたは  
どのような方が多いですか？

**A.3** 一言では言い表せないですね。地質一筋みたいなベテラン社員から他業種から入社した人もいます。

いろいろな人がいるからこそ、仕事以外でも共通の趣味を持つ仲間が見つかったりして楽しいです。



**Q.2** 御社に入ってよかったと思えることはありますか？

**A.2** 文系学部出身で業界未経験という、まさらの状態で入社したので不安もあったのですが、この会社で働いていないと出会えなかった経験・人・知識がたくさんあり、それが今の自分の財産になっています。



〈社内風景〉

**Q.4** 皆さんで一番盛り上がる  
ときはどんな時ですか？

**A.4** 社員旅行の一環で宝探しイベント  
をした時です。チームのメンバー  
と協力することで一体感が生まれ  
て、普段関わりの少ない社員とのコミュ  
ニケーションも取れました。  
上位チームには賞品があったりして盛り  
上がりました。



〈インタビュー風景〉



〈インタビュー風景〉

**Q.6** こうしていきたいという  
目標はありますか。

**A.6** 色々なことをやらせてもらって  
いますが、社員みんなを巻き込んで  
やる難しさを感じています。今後  
も会社全体で、誰もが楽しく参加出来る  
ような企画やアイデアを出  
して、社員同士の絆をより深  
めていきたいと思っています。



**Q.5** 資格取得に力を  
いれていますか。



**A.5** 会社全体として資格の取得を推奨  
しています。  
例えば、地質調査技士の資格取得  
に向けて定期的に勉強会を開催していま  
す。  
講師は資格を取得した社員を中心に行っ  
ていて、単に話を聞くだけではなく、実  
際の過去問を使って全員が参加できるよ  
うな勉強会を実施しているので、一人で  
勉強するよりも心強いなと思います。



代表取締役 社長  
高村 憲明

### 社 長 の 一 言

弊社では、「考える」という力を若いうちから積極的に養うため、様々なワーキングや取り組みを推進しています。その結果、最近では新しいイベントの企画や社内ルールの見直し、ユニークなアイデアなどが少しずつですが生まれ始めました。これらの変化を全社に広げ、企業風土として根付かせるために、裏方として全力で支えていきたいと考えています。

# 東大阪市荒本北での地盤調査一斉試験見学への参加報告

地盤技術室 高野 七海

8月1日、大島顧問にお誘いいただき東大阪で行われた地盤調査一斉試験の現場見学に行ってまいりました。センターからは計9名、午前と午後の2班に分かれて参加いたしました。

東大阪地域では、表層から軟弱で鋭敏性の高い沖積粘土 Ma13 層が堆積しており土木・建築工事で度々問題になってきました。そのため Ma13 層の土質特性を把握する事を目的として、ボーリング調査や土質試験が行われました。また、同時に各種サウンディング試験と室内力学試験結果との相関性を求めるためにサウンディング試験の他、表面波探査などの試験も行われました。

その中で私たち午前班は、大型動的コーン貫入試験・スクリーウエイト貫入試験を見学させていただきました。どちらの試験も直接見るのは初めてでとても興味深く学ばせていただきました。全自動式でハンマーの落下やトルクの測定が出来るという事でしたが、想像していたよりも機械が小さくこのサイズで何十メートル下の地盤の状態がわかるという事に感心いたしました。

午後からの班は地下水位測定など各種試験を見学し、そちらも非常に勉強になったようでした。その話を聞き、もしまた別の現場見学の機会があればそちらにも参加したいと思いました。

普段は室内で試験を行っているため、現場で試験を見学するのはとても新鮮で有意義な時間となりました。今回得た知識を日々の業務に生かしていけるよう精進してまいります。最後になりますが、暑い中丁寧に説明して下さいました皆様に感謝申し上げます。



大型コーン貫入試験



スクリーウエイト貫入試験

# 委員の独り言

とてつもなく暑い日が続いていますが皆様いかがお過ごしでしょうか。私は暑さに弱いのでバテバテです・・・

駅からセンターまでの道を歩くだけでも全身から汗が吹き出てきます。

今年の夏は全国的に平年より高く、観測史上最も熱かった去年に匹敵する暑さになるみたいです。こんな暑い日には家に引きこもって本を読んだり、猫と遊んだり、外に出るなら山に登って頂上で涼みに行きたくくなります。なんで山やねん！となると思いますが、かなり涼しく感じます。標高 100 m 高くなるごとに約 0.6℃下がるみたいです。毎年、行っている富士山では大体 22℃くらい気温が下がります。登り始めは暑いですが登っていくたびに涼しくなっていくので、とても気持ちよく感じるすることができます。あとは登頂したという達成感で気持ちが満たされます。

まだまだ暑い日が続きますが今年も熱中症などに気を付けて夏を乗り越えましょう！！

(地盤技術室 仲西 渉 記)



去年登った富士山頂上

## 編集後記

お盆休みをいかがお過ごしになられましたでしょうか？

私はお盆の準備をしながら、小さい頃に祖母にいわれたことを思い出していました。「お盆過ぎたら絶対に川や海に入ったらいけんよ!!」と言われていました。小さいながらに何故?となっていたのですが、日本海側はクラゲが浅瀬に来るので危ないという意味と、お盆休みあけた後は、海や川にいる無縁仏と一緒に連れていくという2通りの話があったみたいです。

川は鉄砲水も昔はよくあったかと。

全く靈感もなにもないのですが、昔はお昼に怖い話をしていたのに最近ないですね。

幽霊より生きている人間の方が怖いですけど、あのゾ〜ッとする感じが好きだったので、またお昼にでも放送してほしいですね。夏の風物詩の怖い話。

ほら！あなたの後ろにいるかもしれませんよ……。気を付けてくださいませ……。

(稲田 記)



# 組合員・賛助会員名簿

## 【組合員名簿】

(50音順)

会社名	電話番号	会社名	電話番号
株式会社 アサノ大成基礎エンジニアリング 関西支社	(06)6456-1531	大日本ダイヤコンサルタント 株式会社 江坂オフィス	(06)6339-9141
株式会社 アテック吉村	(072)422-7032	株式会社 タニガキ建工	(073)489-6200
株式会社 池田地質	(06)6797-2280	株式会社 地域地盤環境研究所	(06)6943-9705
株式会社 勇コンサルタンツ	(06)6306-6907	株式会社 地圏総合コンサルタント 四国支店	(0897)33-3123
株式会社 インテコ	(0742)30-5655	中央開発 株式会社 関西支社	(06)6386-3691
株式会社 エイト日本技術開発 関西支社	(06)6397-3888	中央復建コンサルタンツ 株式会社	(06)6160-1121
株式会社 エス・ビー・シー	(0883)52-1621	株式会社 東京ソイルリサーチ 関西支店	(06)6384-5321
株式会社 エムアールソイル	(06)6195-6712	株式会社 東建ジオテック 大阪支店	(072)265-2651
株式会社 オキコ コーポレーション	(06)6881-1788	東邦地水 株式会社 大阪支社	(06)6353-7900
応用地質 株式会社 関西事務所	(06)6885-6357	土質コンサル 株式会社 大阪事務所	(072)634-6373
川崎地質 株式会社 西日本支社	(06)7175-7700	株式会社 中堀ソイルコーナー	(06)6384-9069
株式会社 関西土木技術センター	(075)641-3015	株式会社 日さく 大阪支店	(06)6318-0360
株式会社 基礎建設コンサルタント	(088)642-5330	株式会社 日建設計	(06)6203-2361
基礎地盤コンサルタンツ 株式会社 関西支社	(06)4861-7000	株式会社 日本インシーク	(06)6282-0310
キタイ設計 株式会社	(0748)46-2336	日本基礎技術 株式会社 関西支店	(06)6351-0562
株式会社 キンキ地質センター	(075)611-5281	日本物理探査 株式会社 関西支店	(06)6777-3517
株式会社 KGS	(072)279-6770	ハイテック 株式会社	(06)6396-7571
株式会社 建設技術研究所 大阪本社	(06)6206-5700	株式会社 阪神コンサルタンツ	(0742)36-0211
興亜開発 株式会社 関西支店	(072)250-3451	阪神測建 株式会社	(078)360-8481
国際航業 株式会社 関西事業所	(06)7175-8733	ビューエンジニアリング 株式会社	(088)665-7360
株式会社 国土地建	(0748)63-0680	株式会社 復建技術コンサルタント 関西支店	(06)6266-2244
サンコーコンサルタント 株式会社 大阪支店	(06)6121-5011	復建調査設計 株式会社 大阪支社	(06)6392-7200
有限会社 ジオ・ロジック	(072)453-1000	双葉建設 株式会社	(0748)86-2616
株式会社 白浜試錐	(0739)42-4728	報国エンジニアリング 株式会社	(06)6336-0228
一般財団法人 GRI財団	(06)6941-8800	株式会社 メーサイ	(06)6190-3371
株式会社 ソイルシステム	(06)6976-7788	明治コンサルタント 株式会社 大阪支店	(06)7178-1659
株式会社 大同ソイル	(0745)63-1850	株式会社 ヨコタテック	(06)6877-2666

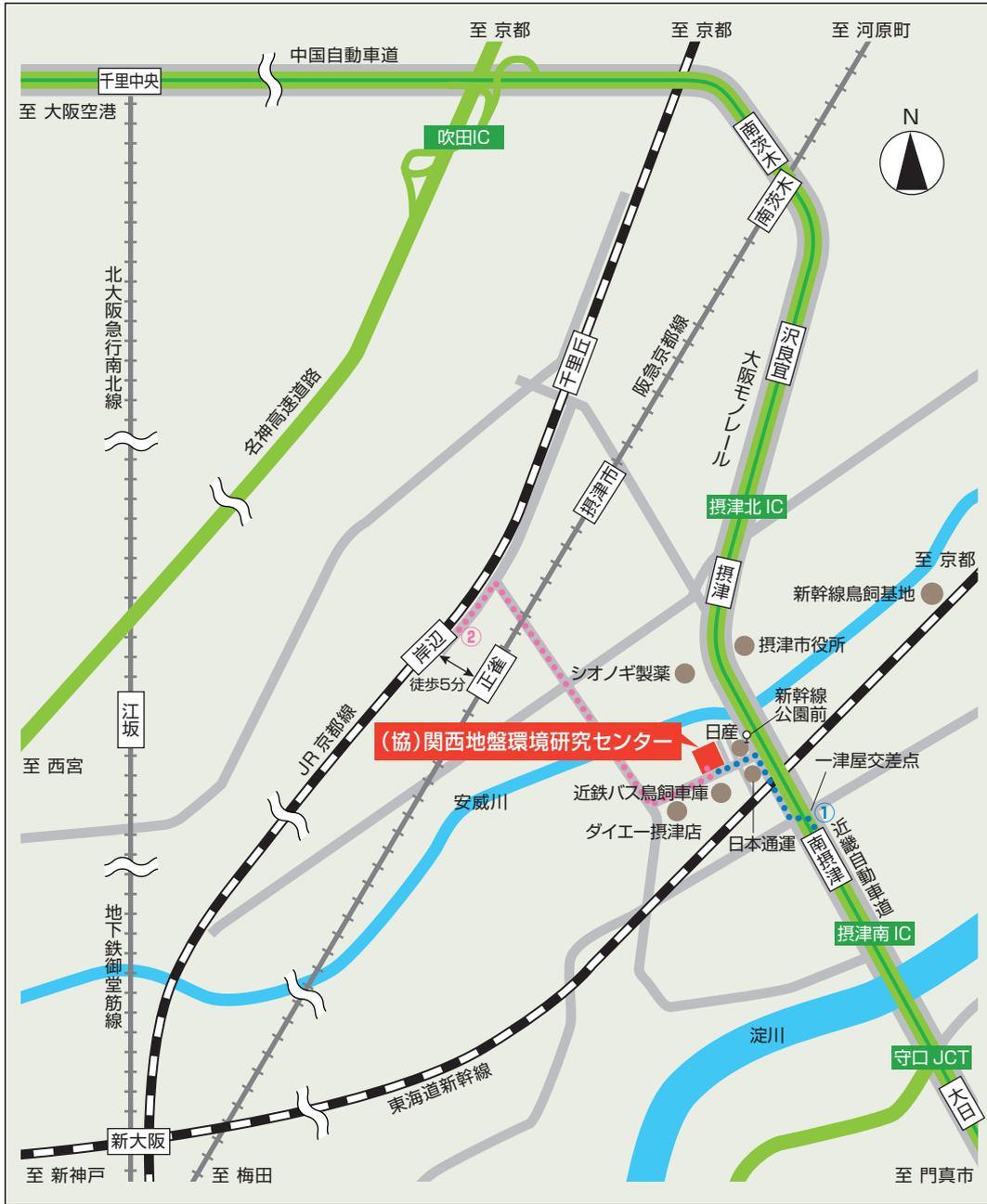
## 【賛助会員名簿】

会社名	電話番号	会社名	電話番号
株式会社 アーステック東洋	(075)575-2233	株式会社 ソルブレイン	(06)6981-3330
株式会社 JFDエンジニアリング	(06)6531-3326	株式会社 兵庫コンサルタント	(0799)28-1074
株式会社 創研技術	(088)652-0077	有限会社 ビュアソイル	(072)440-5137
株式会社 総合技術コンサルタント	(075)312-0653		

発行 協同組合 関西地盤環境研究センター  
 〒566-0042 摂津市東別府1丁目3番3号  
 TEL 06-6827-8833 (代)  
 FAX 06-6829-2256  
 e-mail info@ks-dositu.or.jp

編集 広報小委員会  
 編集責任者 八谷 誠  
 印刷 千里丘印刷

<https://www.ks-dositu.or.jp>



①南摂津駅(大阪モノレール)より徒歩12分

②JR岸辺駅よりタクシーで約10分

新大阪駅より地下鉄御堂筋線に乗り千里中央駅でモノレールに接続、千里中央駅から南摂津駅まで21分

## 協同組合 関西地盤環境研究センター

〒566-0042 大阪府摂津市東別府1丁目3-3

TEL.06-6827-8833(代表)

FAX.06-6829-2256(地盤技術室)

<https://www.ks-dositu.or.jp>